

料金収受会社料金所係員の新型コロナウイルス感染について (名古屋高速道路 高速16号一宮線 一宮東出口料金所)

8月15日(日)、料金収受業務を実施している料金収受会社(一宮市)に勤務する料金所係員1名が、新型コロナウイルスの抗原検査で「陽性」と確認されました。

この料金所係員は、名古屋高速道路 高速16号一宮線 一宮東出口料金所(一宮市)において料金所ブースで料金収受業務を行っていましたが、直近の勤務はございません。

なお、8月15日(日)に一宮東出口料金所の消毒作業を完了しており、当該料金所はこれまでどおりご利用いただくことができます。

当会社ではお客さま、関係先の皆さま、全従業員の安全を最優先し、政府や自治体をはじめとする関係機関の方針に基づき、感染症拡大の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 当該料金所係員の状況(8月16日(月)時点)

【料金所係員】

・8月9日(月)~12日(木)	休暇
・8月13日(金)	休暇 体調不良
・8月14日(土)	休暇
・8月15日(日)	休暇 発熱のため医療機関を受診し、抗原検査を実施 結果「陽性」
・8月16日(月)	自宅待機

2. 当公司及び料金収受会社の対応状況 (8月16日(月)時点)

- ・濃厚接触者については、保健所の指導のもと、現在確認中です。
- ・当公司及び料金収受会社では、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な手洗い、うがい、手指の消毒、換気などの実施を徹底するとともに、体調不良と感じたら迷わず休暇を取得するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、関係機関との連携を図り、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。

■一宮東出口料金所位置図

